

目標達成計画

作成日: 令和6年2月1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、活発な意見や提案が少なく、運営に反映されていない。	要望や助言が出やすくし、サービスの質の向上を図る	・運営推進会議の目的を定期的に会議前に伝える。 ・毎回テーマを設定し話し合う	12ヶ月
2	13	職員によって知識や技術を深めようとする人、現状のままでいいと思う人がおり、温度差がある。グループホーム内で勉強会を行い、職員全体の底上げが必要と思われる。	職員が積極的に学んで「もっといいケアをしよう！！」と思える環境・雰囲気づくり	・2か月に1回勉強会を行う。講師は持ち回りでおこない、教える方も理解を深める。 ・法人外の研修も積極的に声掛けを行う。	12ヶ月
3	48	役割や楽しみごとの支援が足りていない	・楽しみのある生活を送れる様な取り組み ・入居者の役割をつくる	・新型コロナウイルス感染症に気を付けながら外出の機会を増やす。 ・入居者の好きなこと(以前の趣味など)をグループホームでの生活に取り入れる。 ・法人内のデイサービスに余暇活動を学びに行く	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。